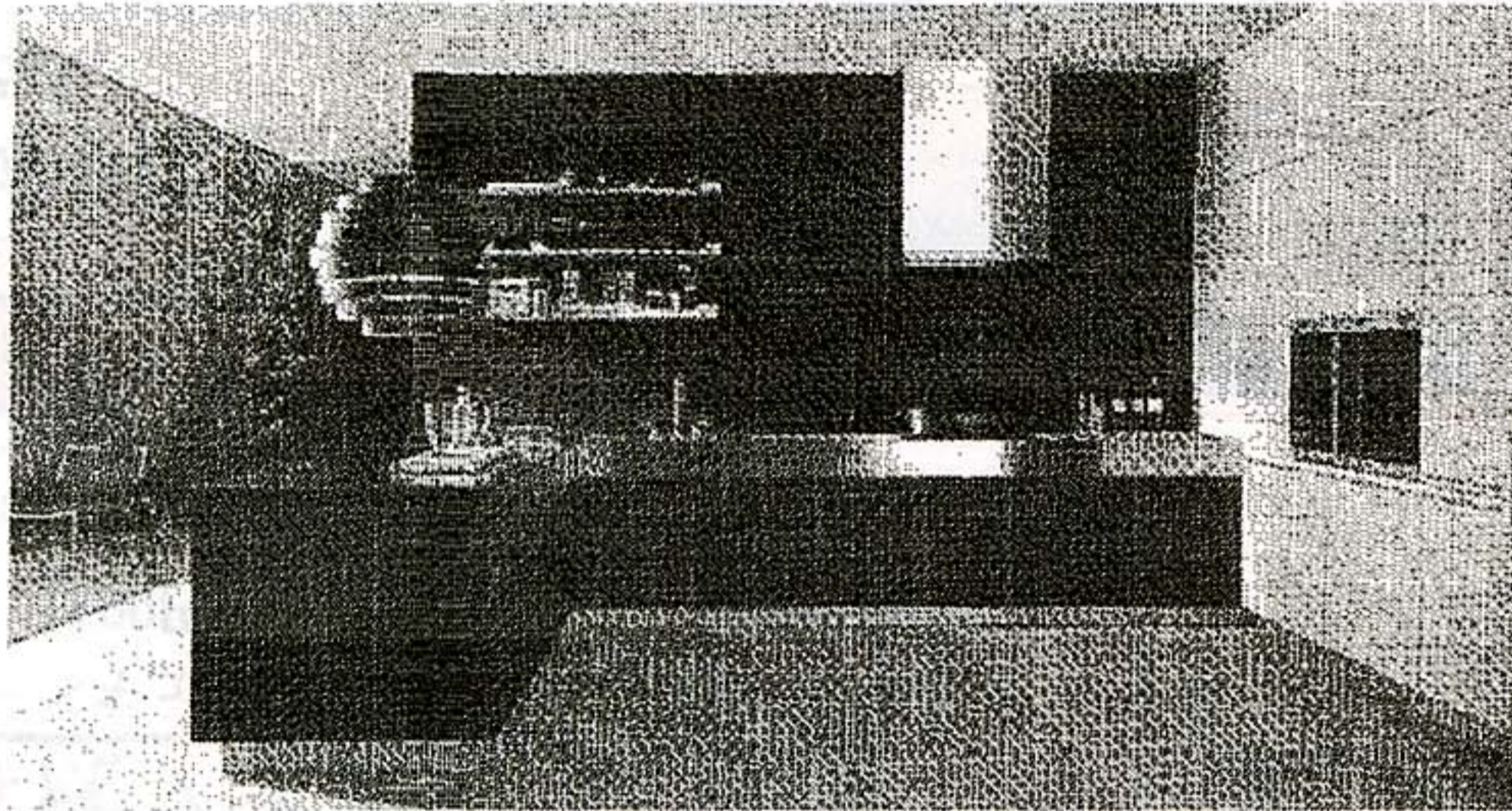


# 高級志向住宅販売を開始



シンプルにまとめたキッチンのイメージ。イタリアから取り寄せる



三浦社長

注文住宅販売のC-STAGE(太田市内ケ鳥町862、三浦裕之社長☎0276-302525)はこのほど、20代後半から40代をメー

## 20〜40代がターゲット

### 年間36棟の施工目指す

C-STAGE

ンターゲットとした高級志向の新商品「デビューブルー」の販売を開始した。第1弾として「イタリアンモダン住宅」を発売、年間36棟の施工を目指す。

同商品の特徴は「ブルガリ・ホテル」などのデザインを手掛けたイタリア人デザイナー、アントニオ・リッテリオ氏のデザインによるドアなどを県内で初めて採用した点。洗面台やキッチンなどもイタリアから直接取り寄せた。客の要望や、デザインの方向性に合わせて、トータルで提案する。設計は国内3組の「シンプルモダン」を得意とする設計士と提携。客は好みの設計士と話し合いながら、「イタリアンモダン住宅」をデザインをしていく。

販売に際しては、オーダーだけでなく、ベイスとなるプランも用意した。ツープайフォー方式

の木造2階建て、延べ床面積は約112平方メートル。照明やカーテン、IHクッキングヒーター付きで2100万円。3.3平方メートル当たりの単価は約63万円。

「デビューブルー」の展開としては、今後3月には「プロバンス」、4月には「アジアン」とテーマの異なる住宅3タイプをそろえる計画。設計士もテーマに則し、それぞれ3人選んでいく。

同社の注文住宅は、ツープайフォー方式、3.3平方メートル当たり30万円代後半の価格で、昨年55棟を施工。ここに来て、初めて家を取得する世代に向けて、他社にはない高級志向の商品展開もラインアップし、既存商品と合わせて提案できるように、今回の新商品販売に踏み切った。発売後の反応は好評で、すでに2棟の計画が進行しているという。

同社では「シンプルモダン風などの住宅を見かけるようになったが、今回は「イタリア風住宅」ではなく、本物のイタリア製品を使った「イタリアンモダン住宅」と話している。